

# ブディカ さんと ごむ。

—コンドーム編—







ブーディカ  
さんと  
ごむ。

—コンドーム編—



# まえがき。

- 1部終了後～2部開始前を想定のお話です。
- マスターはブーディカとだけ、お互いがスケベな気分になったとき求め合う間柄です。
- という設定ではありますがあまり気にせずお楽しみくださいませ。







で…えーっと

んっ

色々あるんだ  
けど…どれか  
使ってみない？

えっ

んっ



本当は二つ返事で  
受け取ったんだけど…

…っ？



ぶブーディカ  
これどうしたの

あはは

職員が持ち込ん  
でた私物を整理  
したらいいんだ

未開封のやつ  
有意義に使えて  
押し付けられて  
困ったよ



俺も興味は  
あるけど…こんな  
たくさんかあ

うんどれを  
開けるか迷うね

うーん



ん？

この箱…  
なんだろう？



コンドームだよ  
ゴムともいうか

避妊や感染症の  
予防でちんこに  
付けるやつ

「アッ...」

あたしの頃にも  
似たのあったけど  
使わなかったな

今は今で使う  
必要ないけど...

あっこれ  
使用期限  
今月まで?

ホントだ

——勿体無いし  
せつかくだから  
使ってみよっか♡

こーいっなのは  
楽しめそうなら  
何でもいっの♡

えっこれ別に  
エロい玩具じゃ  
ないんだよ?

ほら...君が  
お姉さんにゴムの  
付けかた教えて?

その言い方  
なんかエロい

えっと...  
まずは勃たせっ

どっ

ぐっ  
ぐっ  
ぐっ

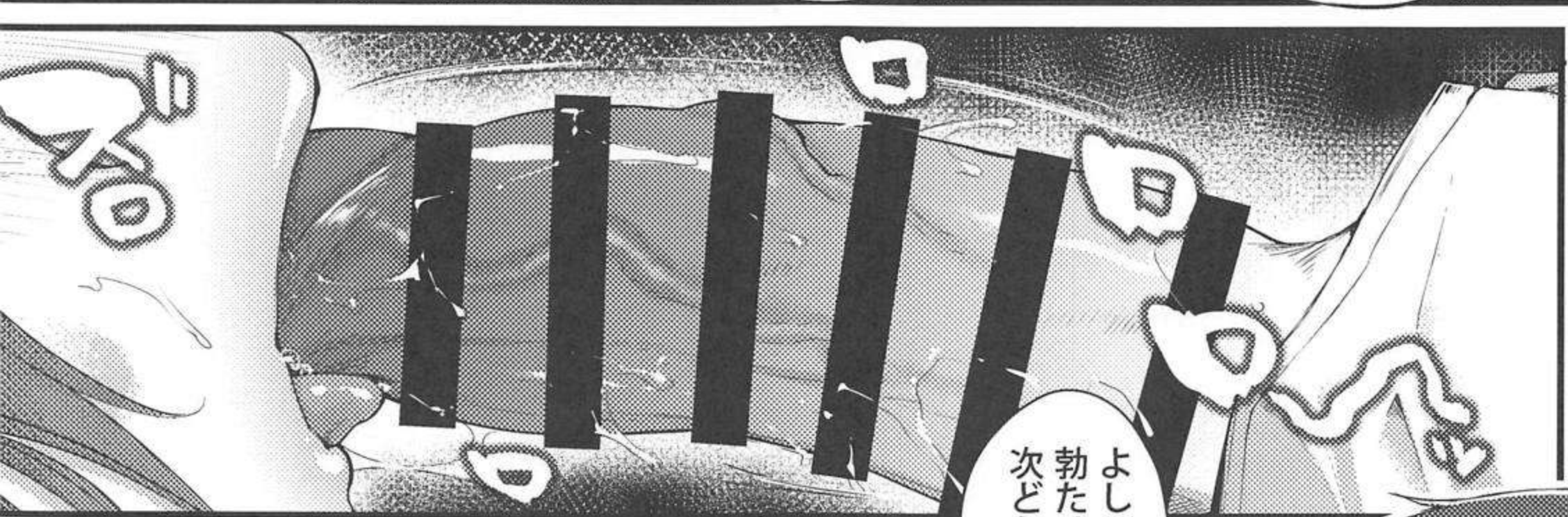
ぐっ

ぐっ





うあッ  
ブーディカ  
そんな急にッ



よし♡  
勃たせたよ  
次どうするの？



突起を目印に…  
裏表を確認…

……？  
マスターも付けるの  
初めてなの？



あ…ありがと  
そしたらゴムの  
個包装を切って…

ちゅぽ♡



うん…実は  
付けたこと  
ないんだよね

俺ブーディカ  
しか知らない  
からさ

あ—そっか  
そうだったね

うん…そっか  
あたしだけ…

ねえあたしが  
付けていい？

言われたとおり  
おちんちんに  
被せるからさ

いいいけど  
…なんか嬉し  
そうだね？？

みち

ああ…おっぱい  
やわあったかい…

精液溜りを摘んで  
亀頭に被せて…

空気を押し出し  
ながら下ろし—んッ♡

根本までしっかり…  
おっふうう〜っ…！

ぽ

きゅん

おん

おん

おん





ついた…凄いな  
パツパツだ♡

締め付けられて  
気持ち良いとこ  
剥き出しみたい

…あれ？  
息が荒いよ？  
もしかして

ゴム付ける  
だけで気持ちよく  
なっちゃった？



マスター  
ってばエッチ  
なんだから♡

あたしは  
言われた通りに  
しただけだよ？

し仕方がないよ  
あの付け方…っ

強くシゴかれてる  
ようなものだし…!!

ホントかな？  
君が敏感過ぎる  
だけじゃないの？



こんな風にされても  
感じちゃうでしょ？





あたしが  
知らないエッチな  
こと教えて？

あれいきそう？  
足コキでいく？  
ゴム付けて  
いくとどうなるか  
見たいなあ♡

凄いなっ♡  
脈打ったび先っぽ  
膨らんでく…っ

逃げ場のない  
精液がゴムを  
押し拡げて…♡

射精止まった？  
へええ…こんな  
感じになるんだ







おちんちん  
足蹴にして  
ごめんね？

これ一発ごとに  
外すの？取るよ？

うん…



これはどうして  
飲めばいいの？

えっと…

ゴム射した精液を  
飲んでくれる…!!



一滴残らず精液  
搾りだしてる…!!

ドキドキ





—せっかく  
射精た量が  
判るならさ



ってことは  
なさそうだ♡



ごちそうさま♡  
あれもしかして  
飲んじゃダメ—



君の好きな  
コレ…♡

パイズリで  
どれだけ射精るか  
見てみよっか♡





おっぱいで  
ゴムつけるの  
成功♡

ヌルヌルだし  
このまま  
擦ってくよ

ほらほら♡  
どう？気持ち  
いいかな♡



先っちょこねこね……!



やっぱり  
ゴムありだと  
感触違う？

違う…けどッ

からのズリ下ろしいッ

柔らかくて  
暖かくて最高  
なのは一緒お……!

あはは♡  
ほめられた





は激しいッ…  
またイキぞ…!

えもう?  
早くない?

ほんと敏感  
なんだから♡

「VENC」

「VENC」



すごいね  
二発目でも  
たっぷりだよ

精液の量を  
比べるつもり  
だったけど

足コキのは  
飲んじゃって  
分からないな

コソは  
ムソソ...



本来の使い方  
...しよっか♡

それじゃあ  
次は

おっ



















どどうして今日は  
こんなに何度も…!?

え？それはあ…



…せっかく  
射精した量が  
判るからさ

どの体位が  
一番だせるか  
試したいの



んん…じゃあ  
これ最後…♡



もう少しで  
あたしもイくから  
…ね？頑張って♡

減るから…！  
ていうかもろ  
出ない…！



避妊前提の  
気持ちいいだけの  
セックスをしたい

このゴムがなくなれば  
君はあたしだけを  
求めていてくれるかな

もしマスターが  
そう想ってる生身の  
相手がいたとして

なんて変なこと  
考えちゃったから









## あとがき。

---

ここまでお読みいただき有難うございます。太平です。  
総集編を除き5冊目のブーディカさん本となりました。

これまでのお話を踏まえての今回ではありますが、  
5, 6というナンバリングから割とタイトルありきで  
このようなゴム話となりました。

コンドーム編とあるように、次回もゴムっぽいもので  
お話を描く予定であります。やけにアナル向けなモノの  
多かったエログッズ、ああいうのの材質はシリコンゴム  
とかだったりするかなと思い。ごむごむ。

夏に出せるかまだ不透明ですが、また読んで頂ければ  
幸いです。それでは！

## 奥付

---

発行日：2019.4.29( COMIC☆1 15 )

発行者：サークル『また明日。』

太平さんせっと

印刷：有限会社スズトウシャドウ印刷

WEB：http://sungoesdown.web.fc2.com/

Email：sungoesdown@drive.ocn.ne.jp

twitter：ohira\_sunset

pixivID：4872





